

教育ファームの取組について

「コープかがわ」の取組事例

～「食育フォーラム」 資料～



生活協同組合コープかがわ
商品部 亀井 愛知

コープかがわの概要



- 事業内容 無店舗事業、店舗事業、共済事業
- 供給高 195億5千万円(無店舗 103億、店舗 91億、その他)
- 設立 1966年4月11日
- 出資金 69億円(2013年3月度)
- 事業区域 香川県下全域
- 組合員数 193,262人(2013年3月度)
*香川県下世帯加入率 48.7%
- 従業員数 1,046名(職員274名、定時職員772名)
- 事業所 店舗15、共同購入センター5、本部他

取り組みのきっかけ



取り組みスタートは2009年度でした。



(1) 組合員活動

- ・「産直推進委員会」による産地視察交流活動

(2) 大川エリアの取り組み (地産地消フェア)

- ・地元の生産者と交流したい

(3) 「食の安全・安心」への信頼感の揺らぎ

- ・「地産地消」への関心高まる
- ・一方で、大人の「食育」の重要性を痛感

取り組みのきっかけ



- ・産直商品を通じた組合員と生産者の交流



取り組みのきっかけ



- ・産直商品を通じた組合員と生産者の交流



取り組みのきっかけ



- ・大川エリアの組合員さんの思い



取り組みのきっかけ



- ・大川エリアの組合員さんの思い



 生活協同組合 コープかがわ

取り組みの概要



★募集に関しての苦労や工夫

(1) 募集対象

大川・東部・南部エリア
の組合員

(2) 募集方法

無店舗で募集チラシを配布

(3) 申込者数 (抽選あり)

44名 (親子での参加が中心)

育てて、食べて、みんなで
一緒に楽しむ教育ファーム
参加者募集!!

2012年度実施しました「教育ファーム」を今年度も実施します。
特別のご参加をお待ちしております。

日程	時間	主な参加内容
6月15日(土)	10:00~12:00	開園式、収穫(16名)
6月21日(土)	10:00~12:00	アロハの収穫体験
10月上旬(予定)	10:00~12:00	6名までの収穫
11月上旬	10:00~12:00	収穫(アロハ)「感謝状付録 お楽しみももも」
11月上旬	イベント中	収穫(アロハ)「感謝状付録 お楽しみももも」

※各参加費はA2000円B1000円です。お申し込みの際は必ずお申し込みください。

※ 詳細は募集チラシをご覧ください。
※ 抽選あり。当選に当たります。抽選結果は別途お知らせします。
※ 申し込みは10月31日までです。

教育ファーム CIP

参加者募集のご案内
1. 参加費は上記の通りです。抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
2. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
3. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
4. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
5. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
6. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
7. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
8. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
9. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。
10. 抽選に当たらない場合は、お申し込みの金額は返金されません。

お申し込み方法
下記のとおりお申し込みください。
抽選結果は別途お知らせします。(10月15日(土)まで)

お名前 _____
お住所 _____
お電話番号 _____
お申し込みの金額 _____
お申し込みの住所 _____
お申し込みの郵便番号 _____
お申し込みの電話番号 _____
お申し込みのメールアドレス _____

取り組みの様子



- 第1回目 6月16日(土) 田植え(もち米)



取り組みの様子



- ・ 第1回目 6月16日(土) 田植え(もち米)



取り組みの様子



- ・ 第2回目 7月21日(土) 生き物観察



取り組みの様子



- ・ 第2回目 7月21日(土) 生き物観察



取り組みの様子



・ 第2回目 7月21日(土) 生き物観察



サプライズで、メロン
とスイカをお腹一杯食
べることができました。

取り組みの様子



- ・ 第3回目 9月1日(土) ブロッコリーの定植



取り組みの様子



- 第3回目 9月1日(土) ブロッコリーの定植



取り組みの様子



- ・ 第3回目 10月6日(土) 稲刈り



 生活協同組合 コープかがわ

取り組みの様子



- ・ 第3回目 10月6日(土) 稲刈り



取り組みの様子



- ・ 第3回目 10月6日(土) 稲刈り



取り組みの様子



- ・ 第4回目 11月10日(土) ブロッコリーの収穫



取り組みの様子



- 第4回目 11月10日(土) 商品化体験



取り組みの様子



- ・ 第4回目 11月10日(土) もち米を餅つき

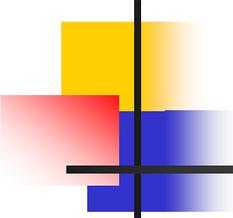


取り組みの様子



- 第4回目 11月10日(土) もち米を餅つき





取り組みの様子



- ・ 第5回目 11月11日(日) みろく公園での祭り

取り組みの成果



★参加者の感想より

▽農作業の経験がなく、今回は「田植え」「稲刈り」「餅つき」と年間を通じての農業体験、是非さんかしたかった。田植えから収穫まで管理していただいた農家の方に感謝したい。また機会があれば参加したい。(40代女性(高松市)、子4人)

取り組みの成果



★生産者の感想

▽農業に興味関心を持ってきている人がいることと、子供が来て楽しそうに作業をする姿がうれしく、自分が元気になれる。来年も圃場を提供し活動する。

★事務局の感想

▽せっかく参加してくれた方が怪我なく楽しんで帰っていただけでよかった。特に小さな子供たちが楽しそうに作業をしている姿を見ると嬉しい。

取り組みの成果



★事務局としての評価

- ▽今年で4年目を迎える取り組みです。お取引先の市場より紹介いただいた生産者さんとの取り組みですが、私たち商品部とのお付き合いに加えて地元の生協組合員さんとの関係が深まっています。
- ▽前年度参加いただいた方からの引き続きの申し込みが多く、新しい方にも体験いただきたいというせめぎあいの中で、抽選にて参加者を決めている状況です。

今後の課題



★次年度以降に向けて

(1) 生産者の負担

⇒経費に加えて少額の謝礼を支出しています。取り組み内容に比べると決して割に合うものではなく、甘えている状況です。

(2) 募集人数

⇒今年は100名を超える応募をいただきました(高松市内にも範囲を広げたことも影響)。全員の対応はできませんので抽選に。

(3) 圃場の場所、トイレ、駐車場

⇒圃場周辺には駐車場、トイレがありません。近隣の方に十分配慮して対応しています。

今後の課題



★次年度以降に向けて

(4) 内容の深化ができていない

⇒今年で5年目になりますが、下記のように進化できていない
(例えば…)

入門編 「**子供の農業体験**」⇒誰でも気軽に参加できる

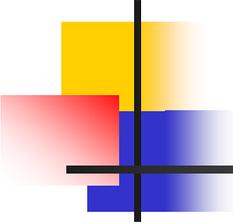
中級編 「**農作物を加工品に**」⇒目的を持った内容

上級編 「**プロが指導するミニ農園**」⇒意識高い参加者向け

(5) 県下の他のエリアにこの取り組みが広がらない

⇒県内の若手生産者との懇親の場を持って意見交換している。

※事務局機能をどう組み立てる、賛同生産者をどう増やすか



ご清聴ありがとうございました

2013年度は6月15日(土)に第1回目の教育ファームが始まっています。

今年も、一つずつ小さな感動が作れるように生産者と一緒に取り組んでいきます。



生活協同組合 コープかがわ